

コロナ禍の中、仕事がなくなってしまうたり、人に会えなくなったり、さまざまな理由で孤立してしまいがちです。

- 明日食べる物がない
- 食べ物を買うお金が残っていない
- 子どもにお腹いっぱい食べさせられない
- 悩んでいるが、相談する人がいない
- 子育てや介護などで負担が大きくなった
- コロナ禍で DV や性暴力を受けるようになった

あなたは、こんな悩みや不安を独りで抱えていませんか？

ライフアゲインは、食料配布と合わせて、あなたのお話をしっかりお聞きします。まずは、お気軽にご連絡ください。


 **093-672-5347**

ライフアゲインは、北九州市各区にある“いのちをつなぐネットワーク”窓口や男女共同参画センタームーブの相談窓口などと連携しています。


食品配布でつながるとともに、食品だけでは解決できない悩みやお困りごとについて寄り添い、必要な相談窓口につなぐお手伝いをしています、ご連絡ください。




フードバンク北九州ライフアゲイン

 電話 093-672-5347

<月・水・金の10:00~16:00>

 Eメールアドレス info@fbkitaq.net

 ホームページ



火・木、時間外には、訪問や食品の整理などを行っています。

電話は留守電になっています、メッセージ、連絡先を残してください。または、メールでお問合せください。こちらからご連絡させていただきます。

フードバンクを 利用してみませんか

フードバンク北九州ライフアゲインは食料配布をとおして、子育て世帯や困難を抱える人たちにつながり、寄り添い、サポートします。。



認定 NPO 法人

フードバンク北九州ライフアゲイン

北九州市

「困難を抱える女性に寄り添う緊急支援事業」

■ ライフアゲインのサポートの流れ

まずはお電話でお問合せ下さい
093-672-5347

個別面談

- 面談の結果、別の支援を紹介することもあります。

食料配布・相談支援(希望者)

- 継続的食料配布
- 必要に応じて他機関の紹介

- 無償で月1回、食料を受け取ることができます
- 一定期間ごとに面談を行い、継続判断をします

【あるお母さんからのメッセージ】

はじめまして。今日、フードバンクを利用させていただきました。
母子家庭で余裕がないため、子どもは一人でお留守番させ仕事に行っています。
それでも収入は減り、食費はかさみ…で困っておりました。実は、このような支援を受けることを、恥ずかしいと思う偏見もありました。
しかし、今回初めて利用させていただき、本当に困ったときは、他の方に助けていただく事も大切だと学びました。お米から、お菓子まで、配っていただき、本当に感謝です。

♥ 緊急をとまなう食料支援が必要な場合は、まず食品をお届けしてお話をお聴きします。

♥ ライフアゲインは、さまざまな相談コーナーと連携して、一人ひとりに合わせた支援プランを、ご相談者と一緒に立てて利用をスタートします。

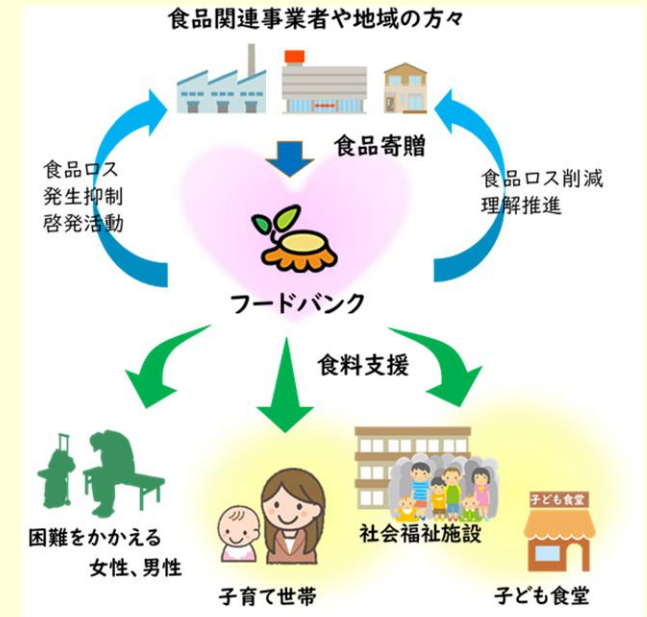
♥ 食のお困り事については、ライフアゲインの相談員がお話をお聴きします。

♥ お話を伺った上で必要に応じて男女共同参画センタームーブや“いのちをつなぐネットワーク”などへつなぎます。

♥ 生理用品の不足についても、ご相談にのります。女性相談員がお話を伺いますので、遠慮なくご相談ください。

♥ ライフアゲインは、LINE 公式アカウントから子育て情報などを発信しています。こちらもご利用いただけます。

■ フードバンク北九州ライフアゲインの働き



《ライフアゲインのミッション》

生まれ育った環境のために、満たされた食事ができない、十分な教育を受けられない、寂しい思いをしている子どもを、北九州市からゼロにする。

【あなたへのメッセージ】

そのままの姿でいいのですよ。あなたがどのような状態でもあなたの価値は変わらない。だからいっしょに歩きましょう。

(ライフアゲイン理事長 原田昌樹)